

●積極的に家事を実践していても満足度は低い？育休中のリアルな実態が明らかに！

1. 育休中もしくは育休経験のある男性の約 7 割が育休を取りやすい社会になってきたと感じているにも関わらず、実際はその 3 人に 2 人が 1 カ月までの短期間しか取得できてない現状が明らかに

政府の法改正により、育児休業を積極的にとれる社会的気運が高まっていますが、育休が取りやすい世の中になってきていると回答した女性が約 50%に対して、男性の方が 2 割も高い約 72%という結果になりました。

その一方で、男性の約 7 割が 1 日から 1 カ月の短期間しか育児休業を取得できておらず、取りやすいと感じているにもかかわらず、実際は長期間休むことができていない現実が明らかとなりました。

Q. 育休が取りやすい世の中になってきていると思いますか。(N=800)

		Base	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
Total	%	800	17.9	44.3	26.9	11.0
男性	%	400	25.3	46.8	18.3	9.8
女性	%	400	10.5	41.8	35.5	12.3

Q. どのくらいの期間育休を取得しましたか。(または、取得する予定ですか。)(N=800)

		Base	～1日程度	1日～3日程度	3日～1週間程度	1週間～2週間程度	2週間～1ヵ月程度	1ヵ月～3ヵ月程度	3ヵ月～半年程度	半年～1年程度	1年以上
Total	%	800	3.8	4.6	9.1	8.9	9.4	7.9	5.0	28.8	22.6
男性	%	400	7.3	9.3	17.0	16.0	17.0	13.0	5.0	10.0	5.5
女性	%	400	0.3	0.0	1.3	1.8	1.8	2.8	5.0	47.5	39.8

2. 育休中は約 7 割が家事をできていたと回答  
パートナーの負担を減らすために、共同して「家事を積極的に行う(約 57%)」「育児を積極的に行う(約 48%)」を実践していることがわかる結果に

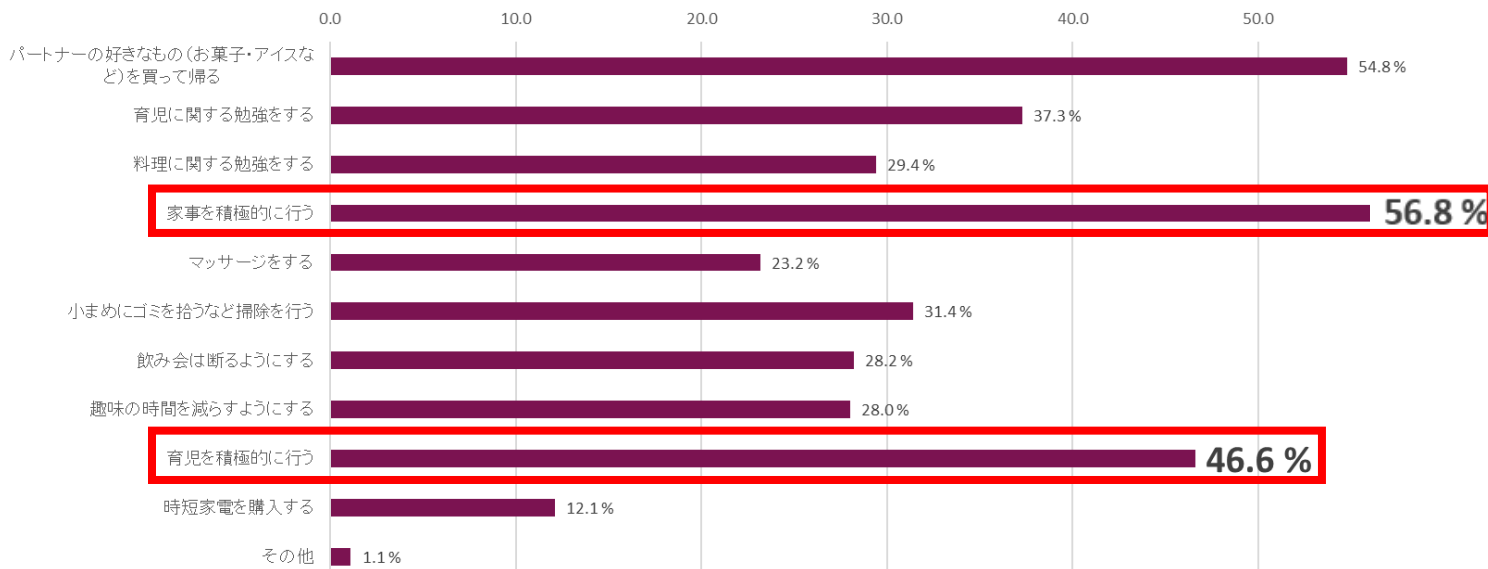
育児休業中に家事はできている(できていた)と思いますかという質問に対して、約 72%が「できていた」「ややできていた」と回答しました。この大きな要因として、パートナーの負担を減らすためにやっていたこととして、「家事を積極的に行う(約 57%)」「育児を積極的に行う(約 48%)」と答えた人が約 2 人に 1 人いた結果となり、育児休業中のパートナーの協力意識が高いことがわかりました。

**Q.育休中の家事はできている(できていた)と思いますか。(N=800)**

■できている(できていた) ■ややできている(ややできていた)  
 ■ややできていない(ややできていなかった) ■できていない(できていなかった)



**Q. 育休取得時にパートナーの負担を減らすためにやっている (やっていた) ことがあると回答した方にお伺いします。パートナーの負担を減らすためにどのようなことをしていますか。あてはまるものを全てお選びください。(N=400)**



**3. パートナーの育休時の対応に満足している項目の中で、一番高かったのが「育児」、一番低かったのが「掃除」という結果に**

パートナーの育休時の対応に満足していると答えた人は全体で約 72%と高い数字となりました。(男性：約 85%、女性：約 59%)

また、満足度の項目のなかで**一番高かったのが「育児」、一番低かったのが「掃除」という結果に**。育休中になによりも最優先となる「育児」と比べて、毎日の家事に忙殺され後回しにしがちな「掃除」に対する満足度が低い結果になったと考えられます。

**Q.パートナーの育休時の対応に満足していますか。(N=800)**

※現在、パートナーが育休中ではない方は、育休を取得していた時の対応についてお答えください。

		Base	とても満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない
Total	%	800	27.6	44.5	18.1	9.8
男性	%	400	36.3	49.0	9.5	5.3
女性	%	400	19.0	40.0	26.8	14.3

		Base	満足している (満足していた)	満足していない (満足していなかった)
家事全般のことについて	%	800	64.9	35.1
育児のことについて	%	800	<b>67.0</b>	33.0
料理のことについて	%	800	61.8	38.3
家族 (親・子どもの兄弟・姉妹など) のことについて	%	800	66.3	33.8
掃除のことについて	%	800	59.9	<b>40.1</b>

## ● 育休中の家事成功のカギはパートナーとのコミュニケーション!?

### 4. 家事分担について話し合う時期が早いほど 育休中に「家事ができています」という回答が多い結果に

子どもが生まれる前後に、家事分担について話し合いを行ったことがあるかという質問に対して、約半数が話し合っていると回答しました。

また、話し合う時期が早ければ早いほど、育休中に「家事ができています」と回答する人が多い結果となりました。出産後では中々話し合う時間を確保することが難しく、時間に余裕のある出産前にコミュニケーションをとることで、家事がうまくいくことがわかりました。

Q.お子様が生まれる前後に“家事の分担”について、話し合いを行ったことはありますか。

話し合いを行った経験がある場合、いつ頃行ったかをお答えください。(N=800)

		Base	妊娠が分かったとき (妊娠初期)	妊娠中期 (16~27週の期間)	妊娠後期 (28~41週の期間)	お子様が生まれ、退院した時	退院後、半年の期間	退院後、半年~1年の期間	話し合いはしていない	
Total	%	800	14.0	11.3	10.6	7.8	3.3	1.8	51.4	
【育休時の家事】	できている (できていた)	%	571	<b>16.3</b>	<b>13.0</b>	<b>10.7</b>	<b>7.9</b>	3.3	1.4	47.5
	できていない (できていなかった)	%	229	8.3	7.0	10.5	7.4	3.1	2.6	61.1

## 5. 2人に1人が家事分担について話し合ったことで、夫婦間のすれ違いや不満が減ったことが判明

さらに、家事分担について話し合ったことがある人の中で、2人に1人が夫婦間でのすれ違いや不満に思うことが減ったと答えました。育児と家事を両立していくために、いかに夫婦間でコミュニケーションをとっていくかの重要性が顕著にあらわれた結果となりました。

Q. 話し合いを行ったと回答した方にお伺いします。パートナーとの家事分担を行ったことで、夫婦間でのすれ違いや不満に思うことはどう変化しましたか。(N=800)

■とても減った ■やや減った ■やや増えた ■増えた ■特に変わらない



### ●周りの人には頼みづらい…育児中は家事代行サービスを利用したい人が増加

## 6. 約半数以上が親や友人に頼りながら育児をしているなか、遠慮してしまうことがある人は約7割と「頼りたいけど頼みづらい」本音が明らかに

育児はパートナーとだけでなく、周りとの協力も必要となってくるなか、約53%が親や友人など第三者に頼ることがあると回答しました。その一方で、回答した人の約70%が周りに頼ることを遠慮してしまうということが判明。本当だったら頼りたいのにも関わらず、頼むことを躊躇してしまうジレンマを抱えていることがわかりました。

また、家事と育児の両立のために家事代行サービスやハウスクリーニングを利用したいと回答したい人が約5割にのぼるなど、第三者に頼りたい意向が強いことがわかる結果となりました。

Q. 家事や育児を親や友人など第三者に頼ることはありますか。(N=800)

■頻繁にある ■たまにある ■あまりない ■全くない



Q. 頼ることに遠慮してしまうことはありますか。(N=800)

		Base	頻繁にある	たまにある	あまりない	全くない
Total	%	800	25.0	35.4	18.0	21.6
【頼ること有無】	ある	426	24.6	49.5	17.8	8.0
	ない	374	25.4	19.3	18.2	37.2

Q. 家事と育児の両立のために家事代行サービスやハウスクリーニングを利用したいと思いますか。(N=800)

■とてもそう思う ■ややそう思う ■あまりそう思わない ■全くそう思わない



7. 育休中に家事ができていた人の中でも、  
2人に1人が家事代行サービスを利用したいと回答

家事や掃除の負担を解消してくれる家事代行サービスですが、育休中に「家事ができていた」と回答した2人に1人がサービスを利用したいと答え、「家事ができていない」と回答した人よりも希望者が多いことが判明しました。育児が大変な期間であっても、きちんと家事をこなすことが大きな負担となるため、「できていても代行して欲しい」ニーズが高いことがわかります。

Q. 育休時に家事ができていたかについてご回答した方にお伺いします。

家事と育児の両立のために家事代行サービスやハウスクリーニングを利用したいと思いますか。(N=800)

		Base	とてもそう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
Total	%	800	17.5	32.8	28.9	20.9
【育休時の 家事】	できている (できていた)	571	19.1	33.8	27.3	19.8
	できていない (できていなかった)	229	13.5	30.1	32.8	23.6

企業概要

社名：株式会社ダスキン 所在地：大阪府吹田市豊津町1番33号

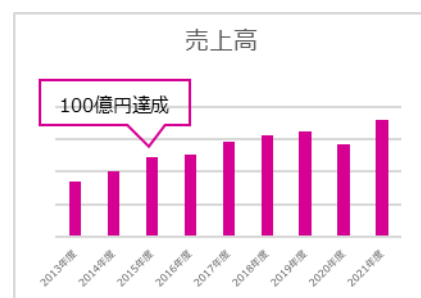
代表者：大久保 裕行 業種：サービス業

URL：<https://www.duskin.jp/>

家事代行サービス「メリーメイド」とは

米国発“お掃除のプロ”としてスタート。お客様の声にもきめ細やかに対応

ダスキンは1989年、アメリカでも有数のホームクリーニング会社メリーメイド社と提携、「お掃除おまかせサービス」をスタートさせました。家事に時間を割けない共働き夫婦や単身者の増加にいち早く目を向けると共に、ご契約中のお客様から「洗濯などの家事も代行して欲しい」「もっとフレキシブルに対応して欲しい」というお声をいただき、2000年から時間単位でさまざまな家事を請け負う「家事おてつだいサービス」を開始しました。確かな品質と豊富なメニューが高い評価を受け、サービス開始から30年間、売上が成長し続けています。（※コロナ禍の2020年度を除く）



## なぜメリーメイドは家事代行サービス市場で 30 年間以上も支持され続けるのか

メリーメイドの新人はまず 1 週間の教育を受け、半年にわたる OJT で育成し、その後も月 1 回の勉強会で知識とスキルを磨きます。

スキルアップすると現場をまとめるキャプテンになり、さらに新人を教育するトレーナーに昇進するなど組織体系も充実。社内に掃除技術を向上させ、保持する仕組みが整っています。

また、メリーメイドは 47 都道府県全てに FC 店舗を展開し、その数は 773 拠点(22 年 3 月末時点)に及び“地元密着型事業”。店舗の責任者が目の届く範囲で人を雇用し、研修を行っています。



## ユーザーのニーズに合わせた「育休復帰応援♡プラン」「産前産後♡応援プラン」などを展開

メリーメイドでは、育児休業から復帰する方や出産直後の方など、仕事と家事・育児の両立に不安を抱えるユーザーのニーズにあわせた様々なプランを展開しています。

「育休復帰応援♡プラン」では、服やおもちゃなど子どもが生まれてからどんどん物が増えて片づかなかったり、仕事に追われ平日の家事が回らないなど、仕事に復帰してからよくある悩みを抱えるユーザーにぴったりのサービスです。

また「マタニティママ♡応援プラン」や「ウエルカムベイビー♡応援プラン」では、家事が思うようにはかどらない産前産後の期間、赤ちゃんのためにも家族のためにもいつでも快適なお部屋で過ごせるように、家事全般や掃除をお手伝いするサービスとして、サポートしております。

